

平成20年度横浜市会定例会報告

アクション
レポートせや

VOL.107

発行：横浜市会公明党
政調会瀬谷事務所
瀬谷区三ツ境125-25
TEL 045-365-2054

賛成討論 要旨



公明党を代表して賛成討論に立つ加納議員
(H20.3.25/本会議場)

平成20年3月25日(火)の本会議では、加納議員が、市第88号議案平成20年度横浜市一般会計予算以下関連諸議案について、公明党横浜市会議員団を代表し、賛成する立場から、意見を述べました。

1. 子育て支援施策の充実

地域の方々と区役所が連携して、生後4か月までの赤ちゃんのいる家庭を訪問し、産後の支援を推進します。「こんにちは赤ちゃん訪問事業」や、本年度予算では子育て家庭に企業やお店等が、様々なサービスを提供する「子育て家庭応援事業」が新規に計上されています。



2. 「妊婦健康診査」について

費用補助の回数が3回から5回へと拡大します。費用補助の拡充は、出産にかかる経済的負担の軽減とともに、母子の健康と安心な出産のための妊婦健診の受診を促します。

その結果、飛び込み出産を減らすなど、本市の出産環境を向上させることにつながります。

妊婦健診の費用助成については、今後も一層の拡充に向けた検討を要望いたします。



3. 高齢社会への対応

高齢者人口が引き続き増加する中で、いつまでも健やかに、活動的であり続けることのできる社会の構築が重要と考えます。

本予算案には、「高齢者のための優待施設利用促進事業」をはじめ、「地域の見守りネットワーク構築支援事業」などがあり、高齢者が住み慣れた地域でいきいきとした高齢期を過ごす、地域社会のつながりを強化する施策が計上されていることは、大変に重要であると考えます。



4. 道路特定財源の必要性について

363万市民が、安全に安心して移動できる道路をつくるためには、引き続き、道路整備の財源は必要であり、これは、福祉施策を推進する本市にとって重要な事業と考えます。

従って、20年度当初から道路整備のための財源について、暫定税率を加味した現状の予算を確実に確保し、市民生活を支える道路整備を進めるよう配慮することが重要と考えております。



市民
相談

お気軽に何でも
ご相談下さい。

公明党横浜市会議員団
〒231-0017 横浜市中区港町1-1

TEL.045-365-2054
FAX.045-365-1690

http://www.yhkomei.com/
E-mail: shikai@yhkomei.com